

シンポジウム |

人工知能社会における できるビジネスパーソン の役割

～10年先の社会を見据えて～

日時

2020年2月28日(金)
14:00～17:00

会場

東北工業大学長町キャンパス
4号館 2階 R421

タイムテーブル

13:30 開場

14:00 開会挨拶

渡邊 浩文 (本学 副学長)

14:10 基調講演

山口 高平 氏
(慶應義塾大学 理工学部 教授)

15:10 休憩

15:30 パネルディスカッション

【パネリスト】

山口 高平 氏 (慶應義塾大学 理工学部 教授)

菅原 利行 氏 (末澤山 洞川院 住職)

佐々木 賢一 氏 (トライボッドワークス(株) 代表取締役社長)

中津川 拓 氏 (㈱七十七銀行 デジタル戦略部デジタル戦略課 課長)

【モデレーター】

岡部 雅夫 (本学 経営コミュニケーション学科長)

16:50 閉会挨拶

菊地 良覚 (本学 副学長、ライフデザイン学部長)

主催：東北工業大学

共催：東北工業大学 FD 委員会 東北工業大学ライフデザイン学部経営コミュニケーション学科

後援： JSAI 人工知能学会
The Japanese Society for Artificial Intelligence

 一般社団法人
情報処理学会
Information Processing Society of Japan





ご挨拶 渡邊 浩文 東北工業大学 副学長

AI：人工知能の発展と社会実装には目覚ましいものがあります。東北工業大学においても、情報系学科に留まらず、工学、建築学、ライフデザイン学の学生・大学院生等を対象とする、人工知能を活用できる技術者の養成プログラムを開講いたしました。

一方で「人工知能の普及により10年後にはなくなる仕事」等々、人工知能は世間を不安にさせてもいます。人工知能により仕事なくなるかどうかは分かりませんが、少なくとも、人工知能の普及により人間に求められる役割が大きく変化していくことは確かなことのように思います。本学においても、例えば「できるビジネスパーソン」の養成を旨とする経営コミュニケーション学科では、「できるビジネスパーソン」像の変容に伴い教育の質的転換が求められるのではないかと思います。また人工知能の研究開発に関わる方々にとっても、ビジネスというエンドユースを意識することは不可欠であると思います。

本シンポジウムでは、我が国の人工知能研究の第一人者である慶應義塾大学山口高平先生を初め、人工知能とビジネスに関わりの深い皆さまをお招きし、10年程度先の社会を見据えた人工知能の普及と人間の役割について、参加者全員で考えてみたいと思います。

是非、多くの方々にご参加いただき、ご意見を賜ればと思います。

プロフィール



基調講演者、パネリスト

山口 高平氏 慶應義塾大学 理工学部 管理工学科 教授
人工知能ビッグデータ研究開発センター長

1957年生まれ。1984年阪大博士課程修了。工学博士。阪大産業科学研究所助手、静岡大学工学部助教授・情報学部教授を経て、2004年より慶應義塾大学理工学部教授。2012年から2014年まで人工知能学会会長。著書に「データマイニングの基礎」「人工知能とは」など。知識ベース推論、機械学習、知能ロボットなどの研究に従事。近年、ユーザ向けAIツールPRINTEPSを開発し、ロボット喫茶店、教師ロボット連携授業などを実践している。また、NHKサイエンスゼロ、あさイチなどに出演し、メディアで判りやすくAIを解説している。



パネリスト

菅原 利行氏 末澤山 洞川院 住職

1959年 宮城県鳴子洞川院に生まれる。古川高校、東京大学理学部卒。古生物学専攻。1983年 禅寺修行し住職資格取得後、アクセンチュア入社。銀行、商社、官公庁など。1994年 アクセンチュア共同経営者(グローバルパートナー)就任。電力業の主担当に。2001年 名古屋所長を最後にアクセンチュア退任。IT顧問会社を設立し現在に至る。2012年 三十三世禅山徹州示寂、洞川院三十四世住職に就任。禅峯利行。現在に至る。早稲田大学理工学部、成蹊大学工学部に講師として20年ほど、情報工学を出講。好きなことは、本、音楽、格闘技。言葉は、己こそ己の寄るべきを置いて誰に寄るべし。



パネリスト

佐々木 賢一氏 トライボッドワークス株式会社 代表取締役社長

1967年仙台生まれ。1990年電気通信大学卒、日本総合研究所入社。1994年日本オラクル入社後、2000年同社東北支社開設と同時に支社長就任。2005年に同社を退職し、トライボッドワークスを創業。ローカルの強みを活かしてグローバルに事業を展開する企業を仙台につくり出すべく奮闘中で、企業向け情報セキュリティ事業では30,000社を超える製品導入実績がある。新規事業として推進しているIoT事業では、商用車向けクラウドサービスや映像解析技術を利用した建設業向けの映像サービスを展開している。



パネリスト

中津川 拓氏 株式会社七十七銀行 デジタル戦略部デジタル戦略課 課長

2000年七十七銀行入行。七十七銀行におけるIT施策全般を統轄する立場であり、デジタルテクノロジーを活用した効率的な業務の立案と同時に、革新的サービスの企画立案を進めています。七十七銀行では、取引履歴などのビッグデータをAIが分析することで、お客さまに最適なタイミングで最適な商品を提案するといった、マーケティングの高度化に取り組んでいます。デジタルテクノロジーの進化が進む中、常に時代の流れを意識するとともに、非対面のセクションだからこそ、お客様目線を強く持って「ベスト・コンサルティングバンク」の使命を果たせるよう日々心掛けています。

会場

東北工業大学長町キャンパス4号館2階R421 (仙台市太白区ニツ沢6番)



【 交通案内 】

駐車場台数に限りがありますので、できる限り公共の交通機関をご利用ください。

【バス】 仙台駅前(西口)バスプール11番
13:12 - 東北工大長町キャンパス 13:31

地下鉄東西線・八木山動物公園駅から本学シャトルバスを運行します(13:15発)。併せて、ご利用ください。



お問合せ

東北工業大学 長町校舎事務室

メール: mc.tohtech@gmail.com 電話: 022-304-5527

参加申込

<https://forms.gle/JHEe5tWeckXFRUju8>

